

今号の表紙

さくら組(年長児)

全クラスでクリスマス会を行いました。先生たちによるブラックパネルシアター、スケッチブックシアターのクリスマスの曲に合わせてみんなでダンスを楽しみました。最後は、自分たちで作った帽子をかぶり、先生手作りのフォトスペース(トナカイ、ソリ)の前で写真撮影したり、園長先生サンタにプレゼントをもらい喜んでいました。

お知らせ

次の定例会(本会議)は

3月1日(金)9:00開会

一般質問は3月19日(火)の予定です。

編集後記

令和6年元旦、石川県の能登地方を震源とする最大震度7を観測した地震により、甚大な被害が発生しました。被災された皆様には、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

令和5年12月議会定例会は、1日～12日までの12日間で開催され、一般質問では議員5名が登壇し、町の課題等解決に向けた論戦が交わされました。また、美里町の埼玉県議会議員選挙区を北第3区から北第2区に戻す意見書が、全議員の賛成により可決しました。

さて、埼玉版スーパーシティプロジェクトの始動に向け、11月下旬に町内3地区において小学校適正規模・適正配置等に関する説明会が開催されました。私達議会議員も12月19日に群馬県渋川市・前橋市を訪問し、廃校の利活用についての研修に行き参りました。小中一貫校に関してのご意見等、皆様を感じていることをお気軽にお寄せ下さい。

より活気ある「持続可能な町づくり」を目指して、議会一同頑張っております。

議会だより編集委員会
委員 フジタ ルイジ

議会だより編集委員会

委員長 田島 國利 副委員長 堀越 賢司
委員 田端 恵美子 櫻沢 克幸
櫻沢 保 フジタ ルイジ

町民の声



今回は、木部在住のNPO 法人民芸芸能研究センター代表の狩野さんへのインタビューです。

狩野さんは美里町の複数の太鼓サークルや新たな郷土芸能「彩の獅子」の設立と指導に尽力された方です。

東京からの移住と聞きました



東京の歌舞団の代表をしていましたが、縁あって美里町の木部に「民芸芸能研究センター」を開設し、芸能の調査研究とともに太鼓や民舞の楽しさを広めています。

これからの活動は



移住して20年、この間に太鼓グループが5団体生まれました。太鼓は子供からシニアまで叩けば音が出る日本の楽器です。皆で叩く楽しさを広げていきたい。

太鼓や民族芸能に興味があるかたへ一言



松久駅南側徒歩3分の芸能センターに常駐しています。気軽にお立ち寄りください。また、遺跡の森総合公園内の武道館でも子どもや大人のサークルが定例稽古しています。

松久駅北側の開発に注文がありますか



買い物ができるスーパーや健康ランドのようなやすらぎの施設があると嬉しいです。

町、議会への要望はありますか



町外に出た人でも毎年帰りたくなるような「祭り」が見当たらず、無ければ「創る」の発想が必要だと思います。また、東京では区民農園が大人気で順番待ちです。首都圏からアクセス1時間を生かした田畑レンタル制度が欲しい。



Profile プロフィール

氏名：狩野 猛 79才
家族構成：妻 ピノ(ミックス犬雌)
趣味：祭り取材 畑仕事
好きな言葉：楽しいことを皆で

編集者：堀越 賢司

